

## 実証事例の概要

- ・ 実証年度：令和4年度
- ・ 実証場所：洲本市
- ・ 経営体名：S営農組合
- ・ 栽培作物：業務用キャベツ
- ・ 実証面積：13a

## 実証・導入した技術

- ・ 技術内容：農業用ドローンによる防除
- ・ メーカー名（商品名等）  
DJI JAPAN (T10)



・ ドローンの機体



・ 散布作業の様子

## 実証・導入の目的

- 業務用キャベツにおける防除作業は動力噴霧器や乗用管理機が利用されるが、傾斜地にあるほ場では、圃場間の移動や農薬の調整に時間がかかるため省力化を目的に防除効果を検討した。

## 取り組みの効果・今後の展望

- ドローン防除により、10aあたりの作業時間が70%短縮でき、軽労効果が確認された。
- 散布コストは慣行の約3倍となった。
- 慣行同等の防除効果が確認された。

☆ 中山間地の狭小なほ場での優位性が確認できたため、導入に前向きな意見が多く出たが、散布面積を増加して機体の導入コストの最適化を進める。